

平成29年度 愛媛大学地域創生イノベーター育成プログラム実施予定表

年	月	日	曜日	時限	ステージ	科目名	講義題目	担当			
平成 29 年	9	9	土	1	I 愛媛県 及び東 予地域 の現状 と課題 を知る	四国の中での愛媛県の存在	愛媛大学のビジョン・戦略・取組	社会連携推進機構・機構長	仁科 弘重		
				2		四国の中での愛媛県の存在	愛媛大学における地域共創の可能性： 地域連携の取り組みをもとに	社会連携推進機構・副機構長	若林 良和		
				3		四国の中での愛媛県の存在	愛媛大学の産学連携推進体制について	社会連携推進機構・副機構長	野村 信福		
				4		四国の中での愛媛県の存在	愛媛大学の地域戦略	社会連携推進機構・機構長	仁科 弘重		
		10	日	1		四国の中での愛媛県の存在	地域協働センター西条の役割	地域協働センター西条・センター長	羽藤 堅治		
				2		四国の中での愛媛県の存在	四国の産業の特徴 創業支援策	経済産業省四国経済産業局 総務企画部総務課総括係長 地域経済部地域経済課新規 事業室長			
				3		四国の中での愛媛県の存在	最近の経済情勢ほか 愛媛県内経済情勢	財務省四国財務局 総務部経済調査課長 松山財務事務所長			
				4		四国の中での愛媛県の存在	食料・農業・農村をめぐる課題と施策	農林水産省中国四国農政局 愛媛支局 地方参事官室 総括農政推進官			
		13	水	6・7		愛媛県の現状と課題	産学官連携による地域課題及び企業 課題解決に向けた取り組み	社会連携推進機構・地域連携 コーディネーター	松本 賢哉		
		27	水	6・7		愛媛県の現状と課題	地域課題の把握と解決に向けての手法 と事例	社会連携推進機構・地域連携 コーディネーター	前田 眞		
		10	11	水		6・7	愛媛県の現状と課題	ICT利活用による地域創生	社会連携推進機構・地域連携 コーディネーター	坂本 世津夫	
							1	東予地域の自然・産業	地衣類から見た東予地域の自然	愛媛県総合科学博物館学芸課 自然研究グループ 専門学芸員	
			21	土		2	東予地域の自然・産業	東予地域地域における産業振興について	愛媛県東予地方局 産業経済部商工観光室室長 愛媛県東予地方局 産業経済部今治支局商工観光室室長		
							3・4	東予地域の現状と課題	農業におけるロボット利用について	地域協働センター西条・兼任教 員・教授	有馬 誠一
			22	日		1・2	東予地域の現状と課題	東予地域の近代化遺産・産業遺産の展望	社会共創学部・教授	山口 由等	
							3・4	西条地域の現状と課題	はだか麦による6次産業化	地域協働センター西条・専任教 員・准教授	荒木 卓哉
	25		水	6・7	西条地域の現状と課題	東予地域における閉山後の鉱山地域の活 用について	社会共創学部・教授	榊原 正幸			
	11		4	土	1・2	西条地域の現状と課題	西条農業の基礎条件と6次産業化の方向	地域協働センター西条・兼任教 員・教授	胡 柏		
		3				地域諸課題と愛媛大学との関わり	愛媛県の養殖業の課題と南予水産研 究センターの取組	南予水産研究センター・センター長	武岡 英隆		
		5		日	1	地域諸課題と愛媛大学との関わり	愛媛県の地理的特性と文化を活かした まちづくり	地域創成研究センター・センター長	寺谷 亮司		
						2	地域諸課題と愛媛大学との関わり	愛媛県の紙産業の課題と紙産業イノ ベーションセンターの取組	紙産業イノベーションセンター・セ ンター長	内村 浩美	
		5	日	2	地域諸課題と愛媛大学との関わり	愛媛大学における知的財産の管理・活用	知的財産センター・センター長	土居 修身			
					3	地域諸課題と愛媛大学との関わり	愛媛大学における植物工場研究の特徴と展開	植物工場研究センター・センター長	仁科 弘重		
					4	地域諸課題と愛媛大学との関わり	地域と連携した「防災」と「まちづくり」の 担い手育成	防災情報研究センター・センター長	森脇 亮		
					3	地域諸課題と愛媛大学との関わり	愛媛大学における植物工場研究の特徴と展開	植物工場研究センター・センター長	仁科 弘重		

年	月	日	曜日	時限	ステージ	科目名	講義題目	担当	
平成29年	11	8	水	6・7	II 課題解決の方法を学ぶ	社会共創学的方法による課題解決例	地場産業と日本の経営	社会共創学部・教授	水口 和寿
		22	水	6・7		農学的方法による課題解決例	地域産品を利用した食品開発	農学部・教授	菅原 卓也
	12	2	土	1・2		医学的方法による課題解決例	地域での有能な医師確保と地域医療の活性化:疫学研究推進	医学部・教授	三宅 吉博
				3・4		農学的方法による課題解決例	地域未利用資源のリサイクル活用による肥料や土壌改良資材の製造開発	農学部・教授	上野 秀人
	3	日	1・2	社会共創学的方法による課題解決例		地元で学ぶ地元学	社会共創学部・講師	笠松 浩樹	
			3・4	農学的方法による課題解決例		農産物の貯蔵技術	農学部・教授 農学部・講師	森本 哲夫 森松 和也	
	6	水	6・7	医学的方法による課題解決例		東予地域における周産期医療の課題とその解決法について考える	医学部・教授	松原 圭一	
	20	水	6・7	農学的方法による課題解決例		農産物流通の再編課題ー産地視点による接近ー	農学部・教授	板橋 衛	
平成30年	1	6	土	1・2	農学的方法による課題解決例	農業分野における課題とIoT利用による解決	農学部・教授	羽藤 堅治	
				3・4	理学的方法による課題解決例	地域資源を題材とした自然科学的研究	理学部・教授 理学部・講師	井上 幹生 齋藤 哲	
		7	日	1・2	医学的方法による課題解決例	健康寿命を延ばす生活習慣病対策	医学部・教授	重松 裕二	
				3・4	法文学的方法による課題解決例	法的アプローチによる社会的リスクマネジメント-事業遂行上のトラブル予防と解決のために-	法文学部・教授	小田 敬美	
		10	水	6・7	社会共創学的方法による課題解決例	文化資源マネジメントと観光まちづくり	社会共創学部・准教授	井口 梓	
	24	水	6・7	社会共創学的方法による課題解決例	モビリティ・マネジメントによる地域活性化	社会共創学部・教授	松村 暢彦		
	2	3	土	1・2	工学的方法による課題解決例	産学連携と工学入門	工学部・教授	野村 信福	
				3・4	法文学的方法による課題解決例	子どもの貧困と食 ～子ども食堂の広がり社会学から考える	法文学部・准教授	野崎 賢也	
		4	日	1・2	法文学的方法による課題解決例	四国遍路の世界遺産化にむけてー西条の歴史文化を世界に発信ー	法文学部・教授	胡 光	
				3・4	教育学的方法による課題解決例	パブリックデザインと景観のイメージと色彩	教育学部・教授	千代田 憲子	
		7	水	6・7	医学的方法による課題解決例	『認知症にも、子供にも住みよいまちづくり ～地域包括ケアを軸に～』	医学部・教授	谷向 知	
	21	水	6・7	農学的方法による課題解決例	植物診断技術による農業生産の高度化	農学部・准教授	高山 弘太郎		
	3	3	土	1・2	工学的方法による課題解決例	工学部の展開と地元企業との連携について	工学部・教授	三浦 清孝	
				4	日	1	東予地域の身近な課題	今治市の現状と課題	今治市
						2	東予地域の身近な課題	新居浜市の現状と課題	新居浜市
3						東予地域の身近な課題	西条市の現状と課題	西条市	
4		東予地域の身近な課題	四国中央市の現状と課題			四国中央市			
24	土	1～4	プロジェクト研究発表		愛媛大学教員				

土・日	1限目	9:00～10:30
	2限目	10:50～12:20
	3限目	13:30～15:00
	4限目	15:20～16:50
水	6限目	18:00～19:30
	7限目	19:40～21:10